

吹田東高校 46期生 2年生進路だより No.9

～家庭学習時間を確保しよう～ 2020/09/24

青葉祭「文化の部」が終わりました。食品を扱う企画は認められず、開催日も平日の一日だけ、保護者の方も半日しか滞在できずに残念に思われたことでしょう。それでも手を抜かずに皆で協力しながら質の高いものを作り上げたと思います。来年度こそ、制約のない体育祭と文化祭を実施したいものです。

I. R3 大学入試共通テスト

来年1月にある大学入試共通テストの受験案内が7月末に発表されています。大部分は、すでに発表されていた内容と同じです。

これまでの大学入試センター試験からの主な変更点

- (1) 思考力、判断力、表現力等を発揮して解くことが求められる問題の重視。
- (2) 「数学①」の試験時間を60分から70分に変更。
- (3) 「理科②」は、大学入試センター試験で出題されてきた選択問題については設定しない。
- (4) 外国語「英語(筆記)」の名称を「英語(リーディング)」に変更し、「英語(リーディング)」において、「発音・アクセント・語句整序など」を単独で問う問題は出題しない。また、場面設定によってイギリス英語を使用。
- (5) 「英語」において、リーディングの配点を200点から100点に、リスニングの配点を50点から100点に変更。
- (6) 「英語(リスニング)」は、英語の音声を2回流す問題と1回流す問題を出题。
- (7) 全体における各受験者の位置づけを示す「段階表示」の大学への提供。

但し、英語のリスニングの回数が、今まで考えられていたものとは違っています。新しい回数は以下のとおりです。

問題	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問
流す回数	2回	2回	1回	1回	1回	1回

今までに出版されている共通テスト関連の問題集は試行テストに基づいて編集されたもので、多くの問題集では第3問も2回読みになっているはずですが、発表によると第3問は1回読みとなったので、注意しましょう。

R3 大学入試共通テストの受験案内が文科省のサイトに掲載されていますので、一度覗いてみてください。



※ 私立大学の共通テスト利用入試について

各科目の配点や英語リスニングを利用するかどうかは、各私立大学に任せられています。自分が志望する私立大学について調べておきましょう。

II. 2年生第2回スタサポ返却…勉強時間不足！！

結果はどうでしたか。人との比較ではなく、過去の自分と比較しましょう。「個人診断レポート」の表紙の右下の、QRコード、ログインID、学校コードを使ってマナビジョンへアクセスし、登録すると、自分のスタサポの成績を振り返ることができます。少ない夏休みに少しは勉強できていたかどうかも振り返ってみましょう。

どんな試験にもあてはまることですが、間違えた問題やできない問題は解説や参考書を読み、きちんと理解していくことが大事です。提出のための答え合わせは虚しいです。

今回46期生の結果を見て気になることがあります。それは学習時間。本校生の場合は平日59分、休日1時間26分で、一年生から伸びていません。ところが、GTZでAレベルの人の学習時間は着実に伸びていて、**平日1時間47分、休日2時間55分**です。これではますます差が開くばかり。まずは家庭学習時間を確保しましょう。

また、自分がこれからやるべきことをリストアップしてスケジュールをたてていくことも大事です。例えば、英単語は毎日100個やろう、日本史(世界史)のこの時代をしっかりと覚えよう、数学のこの領域の問題に挑戦しよう、問題集をいついつまでに1冊仕上げよう、など---2年生の終わりまでにやるべきことを計画し、実践していきましょう。

※ 個人診断レポートの「入試対策ワーク・ドリル」は本日、9月24日(木)提出です。

III. 校外模試の案内

現在、以下の2種類の校外模試の案内がきています。どちらも無料なので、是非受けてください。

1. 東進模試「全国統一高校生テスト」11/1(日) 公開会場

申込書は、進路指導室前の箱の中に**9月30日(水)まで**に入れてください。校外で受験した経験がないと、本番で困ります。これからもコロナ禍の影響で、公開会場で受験できるチャンスがとれくらいあるかわかりません。是非受けましょう。

2. 河合塾「大学入学共通テストトライアル」10/26(月)~11/7(土) 自宅受験

こちらは個人でネット申し込み。10月16日(金)15時まで。

IV. みなさんの「オープンキャンパスチェックシート」から

◇ 龍谷大学(文学部)

今進路に迷っていて、どうしようと思っていたのですが、調べることによってこんなところもあるんだな、と確認できたし、興味も広がりました。

◇ 武庫川女子大(教育学部)

動画の中で、実際に案内されていたので、キャンパスの位置や建物がよくわかりました。各学科の説明もあり、2年次からコースに分かれることや、それぞれのコースではどのようなことを学ぶのかがよくわかりました。

◇ 大和大学(保健医療学部)

入試のことで分からなかったことが少しわかった。時々、在校生のコメントがあり、どのような学校生活を送っているのかも知れた。コロナによる入試の変更の説明もあり、分かりやすかった。

◇ 近畿大学(法学部)

警察官を目指す人は少なく、市役所や民間企業を目指す人が多い。成績はテストで100%決まるので、テストはとても大切。高校のうちに、しっかり勉強しておくことが大学の勉強の基盤になる。

◇ 立命館大学(総合心理学部)

大学が勉強をコツコツしている人に対して応援をしていることがよく伝わってきた。入試には高校の教科書や宿題から出題するらしく、過去問・赤本からも出題されるらしい。要するに手を抜くなということがわかった。さらに「行って勉強したい」という欲望がでてきたので、頑張ろうと思う。